

仕 様 書

1 概要

- (1) 需要場所 犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場
安曇野市豊科田沢 6709
- (2) 用 途 官公署（事業所）

2 仕様

- (1) 電力供給条件
 - ア 供給電気方式 交流 3 相 3 線方式
 - イ 標準電圧 6,000V
 - ウ 計量電圧 6,000V
 - エ 標準周波数 60Hz
 - オ 受電方式 本線 1 回線受電
 - カ 非常用自家発電設備 有り
- (2) 契約電力、予定使用電力量等
 - ア 契約電力は 630kW とする。
(契約上使用できる電気の最大電力をいい、30 分間最大需要電力計により計測される需要電力が原則としてこれを超えないものとする。)
 - イ 契約期間中の予定使用電力量は 3,604,900kWh とする。
 - ウ 消化ガス発電に伴う発電機連系サービス契約（180kW）を中部電力㈱と締結している。
- (3) 使用期間
平成 30 年 10 月 1 日午前 0 時から平成 31 年 9 月 30 日午後 12 時まで
- (4) 電力量の検針
 - 自動検針装置 有
 - 電力会社の検針方法 自動検針
- (5) 需給地点
安曇野終末処理場の構内第 1 号柱 SOG 電源側接続点
- (6) 保安責任分界点
需給地点に同じ
- (7) 財産分界点
需給地点に同じ

3 力率等

- (1) 力率は、その 1 月の午前 8 時から午後 10 時までの時間における平均力率とする。
単位は%とし、小数点以下第一位を四捨五入する。(瞬間力率が進み力率となる場合には、その瞬間力率は 100%とする。)

平均力率の算定方式は以下のとおりとする。

$$\text{平均力率} = \text{有効電力量} / \sqrt{\{(\text{有効電力量})^2 + (\text{無効電力量})^2\}}$$

なお、その際の有効電力量及び無効電力量は、それぞれキロワット時、キロバール時とし、その端数は小数点以下第一位で四捨五入するものとする。

- (2) 力率保持のための自動力率調整装置は設置していない。
- (3) 契約期間中の予定平均力率は100%とする。
- (4) フリツカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。

4 その他

力率の変動及びその他の原因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については中部地区の一般電気事業者の定める最新の特定規模需要標準供給条件による。

5 添付資料

- (1) 契約期間の各月予定使用電力量等
- (2) 平成29年度月別使用電力量等の実績
- (3) 平成29年度各月最大負荷日のロードカーブ
- (4) 平成29年度各曜日別最大負荷日のロードカーブ